

野馬土の新聞

(Web版)

2021年8月号

特定非営利活動法人
野馬土

相馬市石上字南白髭320
TEL.26-8437
FAX.26-8203



梅雨明け間近の七月十五日、カフェ野馬土にて「さわやかハーブ教室」を開催しました。講師は、宮城県の「ハーブ工房まーじよらむ」阿部 薫先生。今回はハーブの蒸留を体験して化粧水とジェルをつくりました。ラベンダーを蒸留してできた芳香蒸留水を使ってつくる化粧水は、細胞の成長を促し美肌効果が期待できるそうです！ジェルは精油の効能を利用し、目的に合わせてハンドジェルか虫よけジェルを選んでつくりました。終了後は、ハーブを使った先生お手製のスイーツを楽しみながら、ラベンダーのいい香りに包まれてリラックスした和やかな時間を過ごしました。



心の復興事業

ハンドメイド教室

七月八日、南相馬市小高区のグリーンヴェイルにて「ハンドメイド教室」を開催しました。Tocotowa上田純子先生にご指導をいただきステンドフラワーアクセサリーをつくりました。形と柄、色味を決めてバランスよく材料を重ね合わせていきます。一人ずつ上田先生にアドバイスをいただきながら、キレイな色合いのオリジナルアクセサリーが完成しました。できあがったアクセサリーを他の参加者さんと見せ合いながら楽しく交流しました。



第二回野馬土理事会開催

七月三十日、カフェ野馬土にて第二回野馬土理事会を開催し、六月末時点までの報告と今後の活動について協議しました。主な決定事項として、十月三十日の「野馬土感謝祭」を浜通り農産物供給センターおよび農民連と協力しながら進めていくことになりました。内容についてはコロナの状況を見ながら、心の復興補助金の予算を上手く活用し例年並みの規模で計画しています。また、きずな事業では浜通りのバスツアーを予定しており、野馬土理事にも参加を呼びかけました。



ふくしま未来基金

じゃがいも収穫体験会

農業体験を福島の魅力あるコンテンツにすることを目指す「農家の種をまくプロジェクト」の一環として、新地支部の目黒文夫さんのご指導ご協力により、七月二十八日じゃがいも収穫体験を実施しました。一般から八世帯二十六名の親子が参加。猛暑にも関わらず土の中からゴロゴロ出てくる大きなじゃがいもに子どもたちは大よろこび！予想を大幅に上回る大豊作で一箱ずつを予定していた段ボール箱ははち切れてしまい、各世帯三〜四箱をお持ち帰りいただくことに☆収穫後は野馬土へ移動し、青年部のみなさんのお手製カレーとヨーヨー釣り・かき氷などの子ども縁日、しんちの子育て考え隊さんの冒険ひろば、おやさいビンゴ！で盛り上がりました。自粛続きでこうした企画はとても久しぶりでしたが、子どもたちの笑顔満載の貴重な夏休みの一ページとなりました。今回の体験を含む取り組みの様子は、PR動画として福島と農業を元気にするためのプロモーション活動に採用いたします。野馬土のYouTubeチャンネルで公開しておりますのでぜひご覧ください！

